

24号  
2012

3月議会号

ワクワクドキドキ  
入園式  
— 昼間幼稚園 —

主な内容

平成24年度予算 .....	2
一般質問に9人登壇 .....	11
仲良しグループ .....	18

平成24年5月10日発行  
徳島県東みよし町議会

議会だより

東みよし



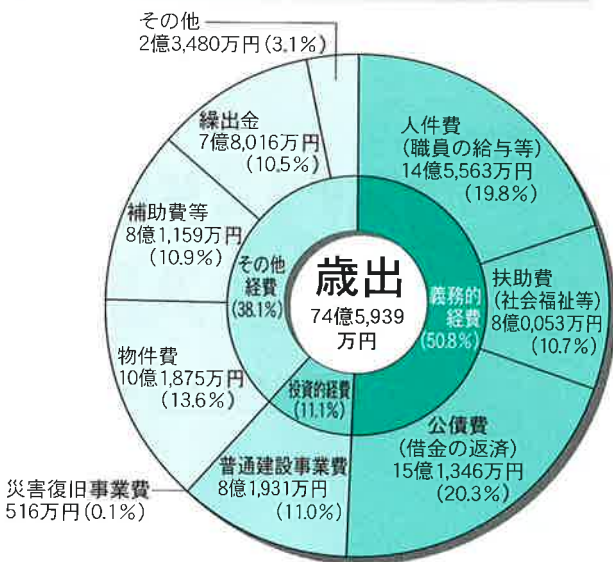
# 39万円



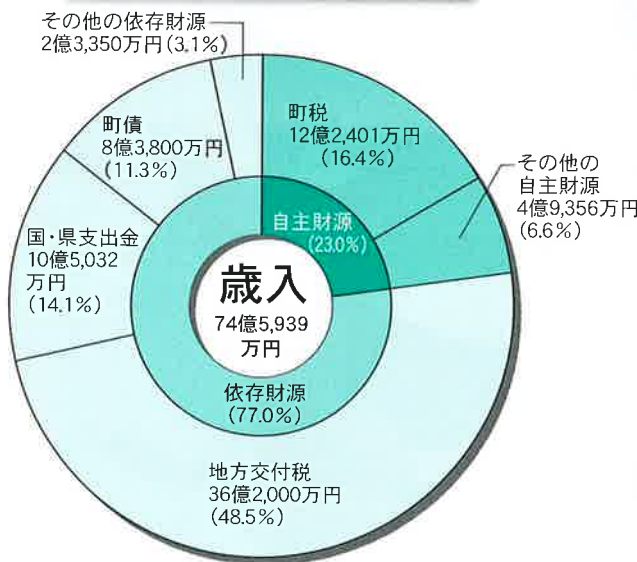
**東** 日本大震災が発生してから1年が過ぎた日本。政治の停滞で復興や放射能除染作業が一向に進まない中、平成24年度の東みよし町の町づくり予算が決まりました。

一般会計当初予算の総額は、74億5,939万1千円と前年度に比べて4億3,800万8千円(6.1%)少ないマイナス予算となりました。  
**歳入** では、町の借金である町債が昨年度より3億3,190万円少ない8億3,800万円となっています。これは、借り入れをして行う事業が減ったためによりです。また、国税の中から町に交付される地方交付税は、1億200万円増の36億2千万円となっていますが、臨時財政対策債を含む実質の普通交付税は、行財政改革による町の借金返済です。公債費の減少に伴い減額となっています。使用料及び手数料では、前年度より975万5千円少ない8,303万5千円となっていますが、吉野川オアシス株式会社の経

## 一般会計性質別 歳出



## 一般会計 歳入





**農林水産業費**  
 農業・林業・水産業の振興など  
  
 3億2,953万円

**衛生費**  
 保健衛生、ごみの清掃、し尿処理など  
  
 5億3,735万円

**議会費**  
 議員の報酬・議長交際費など  
  
 7,850万円

**民生費**  
 社会福祉や生活扶助など  
  
 19億3,356万円

**総務費**  
 役場の管理運営・財産管理・地域振興対策など  
  
 10億3,855万円

**歳出総額**  
  
 74億5,939万円

※金額はすべて千円未満を四捨五入しています。



平成24年度  
予算

# 私たちの暮らしに

一般  
会計

# 74億5,9

## 前年度比 4億389万円減

### 特別会計・企業会計

予算額合計20億3,695万円

会計名	予算額	予算額増減	採決の結果
国民健康 保険事業	13億7,299万円	5,611万円	全員賛成で可決
簡易水道事業	9,650万円	252万円	全員賛成で可決
公共下水道 事業	2億4,370万円	▲480万円	賛成12、反対1で可決
後期高齢者 医療事業	1億8,488万円	2,212万円	全員賛成で可決
三加茂財産区	11万円	1万円	全員賛成で可決
水道事業 (収益的収支)	1億3,877万円	▲105万円	全員賛成で可決

※東みよし町は、一般会計のほかに特定の財源を特定の支出に充てる独立した5つの特別会計と1つの企業会計を持っています。

「歳出」では、衛生費、商工費、消防費、教育費を除く各項目で、いずれも予算を縮減しています。これは、「東みよし町行財政改革推進プラン」に基づいて経費の削減をしているのが主な要因だと思われま。特に、町の借金の返済である公

債費が1億3,975万2千円少ない15億1,346万円となつています。各事業については、「新まちづくり計画」の基本方針に沿って、費用対効果を十分に見極めたうえで事業の選択をしています。中でも学校の耐震診断結果により、三庄小学校体育館の改築、管理棟の解体設計や昼間小学校校舎の耐震補強工事、そして教育環境の整備として、三好中学校の

プール解体、グラウンドの整備工事などが計上されています。公債費がピーク時より4億円も少なくなったとはいえ、平成24年度も借金依存型の厳しい財政事情に変わりありません。多様化する住民サービスをしっかりと把握し、充実したサービスの提供に努めることが重要です。今後も効率的な行財政の運営に期待します。

#### その他予備費など

災害復旧費など



2億1,016万円

#### 教育費

教育・文化・スポーツ施設の充実など



6億6,534万円

#### 消防費

消防・水防・防災対策など



2億7,405万円

#### 土木費

道路・橋・町営住宅の建設、維持管理など



7億5,918万円

#### 公債費

償還(借入金返済)など



15億1,346万円

#### 商工費

商業・工業の振興など



1億1,971万円



# 平成24年度の 重点事業!

3月16日の議会最終日に可決された、平成24年度予算に盛り込まれた重点事業や繰り込まれた事業の一部を紹介します。

1,000万円

## 住宅リフォーム支援事業

住宅環境の向上に資するとともに、町内の消費活動及び地域経済の活性化を図るために、町単独でリフォーム支援事業を実施します。

- ①補助金額：補助対象工事費(税抜)の20%で、上限額20万円。
- ②詳細は役場、産業課(☎79-5345)まで

1,144万円

## 三庄小学校体育館改築工事等設計

昭和49年に建設された三庄小学校体育館を改築、管理棟は解体に向けて設計を行うものです。工事は平成25年度の予定です。

6,350万円

## 昼間小学校校舎耐震補強工事

昼間小学校の南校舎(昭和42年)と北校舎(昭和56年)の耐震診断によって今回、補強工事を行うものです。

3,150万円

## 学校給食センター調理・配送業務委託料

昨年からの検討・協議を進めてきた学校給食センター調理・配送業務の民間委託について、公募型企画提案方式により募集・審査を行った結果、3,150万円で「株式会社メフォス」に委託することになりました。



550万円

## 地域防災計画策定

東日本大震災の発生を受け、防災計画の変更を余儀なくされました。今回、既存の防災計画を基礎に、単一災害だけでなく複合災害といった「想定外」とされるものも考慮し、きめ細かい「新防災計画」を策定します。

2億7,552万円

## 社会資本整備総合交付金事業

国土交通省所管の地方公共団体向け個別補助金を一括化し、町にとっては自由度が高く、創意工夫を生かせる総合的な交付金です。

【主な事業】

事業名	金額
町道谷門横峯線改良工事	5,000万円
物件移転補償金及び公有財産購入	5,000万円
橋梁169橋の耐震診断点検(15m以下)	700万円
加茂第2箇所堤防の側道設計	2,000万円
町道美濃田淵線改良工事(立体交差工事)	8,000万円
町道三枝線改良工事	5,000万円

439万円

## 消防団の装備品の整備

東日本大震災において多数の消防団員が犠牲になったことを踏まえ、消防団における安全確保のための装備品を整備します。水難事故等救助用資機材(ライフジャケット30着、浮環10個、フローティングロープ4巻、ボート1艘)が主なものです。他に整発電機5台、投光器4台、拡声器18台を整備します。

2,251万円

## 三好中学校プール解体工事とグラウンド整備工事

三好中学校プールは、老朽化に伴う危険性の排除と跡地の有効利用の観点から取り壊しを行うものです。また、西側グラウンド整備工事に引き続き、東側グラウンドの整備工事も実施します。



3月定例会は、3月6日から3月16日までの11日間の会期で開催しました。

この定例会では、平成24年度一般会計予算、5つの特別会計及び企業会計1件、条例改正、指定管理者の指定など合計27議案を審議し、いずれも原案の通り可決しました。

一般質問には9人の議員が登壇して、防災計画や学校給食センターの民間委託などについて活発な質問を展開し、町の考えをたいただきました。

# 足代小学校体育館改築工事費

## 1億7,400万円

足代小学校体育館

昭和53年に建設された足代小学校体育館は、耐震診断の結果、安全基準を満たしていないことから建て替えを行うもので、昭和53年に建設された足代小学校体育館は、耐震診断の結果、安全基準を満たしていないことから建て替えを行うもので、平成24年度の入学式終了後取り壊しにかかり、平成25年2月末までに新しい体育館を建設する計画です。その後、演

す。平成24年度の入学式台・イス等の備品（600万円）を配置し、卒業式に間に合わせる計画です。

## 集会所トイレ等宅内接続工事



光東集会所

三好地区では、下水道工事を着々と進めています。この下水道管の布設工事が完了し、公共汚水ますがすでに設置されている昼間地区の光東集会所と、足代地区の東原集会所のトイレ等、足代地区では、レ等の宅内接続工事をします。この工事については、工事費の1割を、また、完成後の維持管理費は地元が負担することになります。工事費は300万円。

## 補正 3月補正予算の結果

会計名	補正額	補正後の予算額	採決の結果
一般会計 (第8,9号)	2億5,736万3千円	90億5,978万3千円	全員賛成で可決
国民健康保険 事業特別会計 (第4号)	151万7千円	13億8,554万2千円	全員賛成で可決
公共下水道事業 特別会計(第1号)	0円	2億4,850万円	賛成12、反対1 で可決
水道事業会計 (収益的収支) (第3号)	0円	1億3,981万6千円	全員賛成で可決

# 寄附金

## 300万円

故青木良枝さんの遺族を代表して、東京在住の川崎榮子さんより、東みよし町の教育部門(三庄小学校、歴史民俗資料館)に対して、300万円の寄附金をいただきました。青木良枝さんは、旧三庄村出身で、東京女子医科大学教授として、学生や医局員の教育研究や診療に携わり、後進の育成や医療のためにご尽力をされてこられました。また、平成17年には、子どもの読書力向上のために625冊の図書を三庄小学校に寄贈していただきました。今回三庄小学校に対していただいた寄附金は、児童たちの遊具(すべり台、ぶらんこ、ハンストー棒、雲梯、高鉄棒)の整備に使わせていただきました。歴史民俗資料館にいただいた寄附金は資料館のために有効活用する予定です。



寄贈された遊具

# 固定資産評価 審査委員

固定資産評価審査委員の任期が5月16日をもって任期満了となるため、次の4名を選任することに同意しました。任期は3年です。



ひらの よしみ  
平野 好氏  
加茂(再任)



かとう ただよし  
加藤 忠良氏  
中庄(新任)



ますだ かずひろ  
増田 和広氏  
屋間(新任)



さとう のぶお  
佐藤 信夫氏  
足代(再任)

# 工事請負契約の締結

契約金額が5千万円を超える場合は、議会の議決が必要になるため、今回2件の案件が提案され可決されました。

契約の目的	契約金額	契約方法	契約先
平成23年度林道施設災害復旧事業 台風12号災害小祖谷三加茂線2号箇所	1億132万5千円	指名競争入札	四国開発 土木株式会社
平成23年度林道施設災害復旧事業 台風12号災害五名上線1号箇所	6,688万5千円	指名競争入札	株式会社 石本組

# 陳 情

陳 情 の 名 称	代 表 者	審査結果	
電気設備工事・管設備工事の分離発注 推進のお願い	(社)徳島県設備業協会 会長 栗本 利幸	趣旨採択	全員賛成
四国地方整備局および各事務所の存続 を求める陳情書についてのお願い	国土交通省管理職ユニオン四国支部 執行委員長 黒川 威	採 択	全員賛成
消費税の増税に反対する陳情書	消費税の廃止を求める徳島県各界連絡会 代表 山根 憲	継続審査	全員賛成
人権侵害救済機関設置法案に反対する 意見書提出についての陳情書	人権侵害救済機関設置法案に反対する 徳島の会 代表 米田 末子	継続審査	全員賛成



東みよし町議会では、教育厚生、総務、産業建設、の3常任委員会を設置しています。本会議から付託された議案を3月7日、9日、12日に開催された各常任委員会で活発に審議しました。その中の二部を紹介します。

総務

## ペー ージング放送に121万円 団体等の連絡周知に利用

ページング放送とは、告知放送システムを利用して、事前に登録された団体・地域の発信者（代表者）のお宅から一定の地域内・団体へ放送できる機能です。放送権限を付与された団体等の代表者のお宅に設置してある音

声告知放送端末機に接続された電話機から、特定の番号入力と操作をすることにより、電話機をマイク代わりにして、あらかじめ登録された団体内の各戸の音声告知放送端末に放送することができ、団体等の連絡事項を周知



する場合など  
に便利

産業  
建設

## J R阿波加茂駅舎活用事業 駅前活性化のために



阿波加茂駅舎新装オープン

J R阿波加茂駅舎が3月末にリニューアルすることに伴い、平成25年度から加茂ふれあい館さくら広場等施設の管理運営、乗車券・定期券及び特産品等販売、観光案内、レンタサイクル業務、駅舎内外の清掃、イベント等の開催に取り組みます。事業費254万4,000円は、県の緊急雇用事業で雇用する臨時職員2名の人件費が主なものです。

産業  
建設

## 水 辺の楽校の芝生の養生に エアレーター付き芝刈り機を購入

約3haの芝生の良好な維持管理を図るために、2袋式集草装置付き乗用式芝刈り機とエアレーターを購入します。エアレーターは芝刈り機に牽引して、地面に穴を開けながら空気を供給するエアレーションと、肥料撒きを同時に行います。購入費は112万円。



エアレーター付き芝刈り機

産業  
建設

## 地 域コミュニティー活動の場の確保に キャンプ用テントを購入

コミュニティー助成事業（宝くじの社会貢献広報事業、100%助成）を活用し、キャンプ用テント等10組と、簡易保管倉庫を購入します。自治会単位での活動、子ども会活動、スポーツ少年団活動等に貸し出し、地域コミュニティー活動の場の確保と同時に、協調性、連帯感の醸成、思いやる心をはじめとする豊かな人間性や社会性を身につけ、地域の活性化につなげていくことを目的とします。簡易保管庫は、三好庁舎に設置します。購入費は230万円。



テント



教育  
厚生

# 校務支援システムリリース料 教員の事務作業の軽減に

学校の出席簿など帳票類のほとんどが手書きであり、そのために何人もの教員が同じような名簿を何度も書き写したり、効率の悪い事務作業に時間を取られています。本来教員が力を注ぐべきである「子どもたちへの学習指導や生徒指導等」に影響があることが、全国的に問題となっ

ています。このような状況を改善するため東みよし町では県下に先駆け、「校務の情報化」を実施するものです。今回の情報化は、教育専用のクラウドシステムを利用することで、地震や水害、電源トラブルなどの物理的障害によるデータ喪失を防ぎ、情報管理を徹底します。



校務中の教職員

産業  
建設

# 色彩選別機を導入 作業の効率化を図るために

「農事生産法人ドリーム生産組合」が、作業の効率化及び生産品の単価を上げることにより経営の安定化とブランド化に努めるために、米や大豆の色彩選別機220万5,000円と田植機141万5,000円を導入します。事業費362万円の内、県の補助金108万6,000円(30%)、町補助金は36万2,000円(10%)です。



選別機

産業  
建設

# サル追い払い支援事業 生態行動を調査

二ホンザルの農林業への被害は、年々増加する一方で、これに対処するためサルに電波発信器を付けて生態行動を調査する事業を、平成22年11月1日から開始しています。現在も4頭のサルを調査中で、平成24年度も10月末まで調査を行います。事業費421万3,000円の主なものは、県緊急雇用創出事業を利用して雇用する臨時職員3名の人件費です。



発信器を付けたサル



モノレール

産業  
建設

# モノレールを導入 労働力の軽減のために

山間部の傾斜地で多角的に野菜栽培を行う「加茂山そ菜生産組合」が、作業の効率化と労働力の軽減を図るためにモノレールを導入し設置します。延長は72m。事業費150万円の内、県補助金45万円(30%)、町補助金は15万円(10%)です。

産業  
建設

# 国土調査費に5,500万円 山間部の地籍測量

平成24年度は、奥村、内野、柳沢の3地区の約2.2kmの地籍測量を行います。測量後の進捗率は、40.43%となる見込みで、現在までに三好地区18.96km<sup>2</sup>(34.96%)、三加茂地区29.25km<sup>2</sup>(45.25%)の測量が終わっています。測量委託料は5,541万

4,000円です。



地籍調査



# アンケート結果を踏まえ 効率的な管渠布設を

## 下水道等環境問題特別委員会

委員長 中川祐司

### 民地の用地取得を

3月8日、午後2時より委員会において、下水道等環境問題特別委員会を開催いたしました。すでに民地に管渠を布設した用地については、分筆図等の作成が終わった段階で、これから地権者との交渉を経て、用地取得



下水道工事

にむけて手続きをすすめていくとのことです。この用地取得については、年度末も迫っているので、出来るだけ早く交渉を済ませ、予算執行に努めるよう要請いたしました。

### アンケート調査結果

アンケートは、二好処理区の全体計画区域のうち、現在事業計画区域でない区域の方々を中心に実施され、対象者は646名。そのうち回答数は53

あり、申し出の後、工事箇所を速やかに検討し、事業に着手するとのこととです。この事業計画の見直しについては、出来るだけ早く、アンケート結果を反映した、効率的な事業計画を策定し、次年度施工箇所等の決定を迅速に行うよう要請いたしました。

### 接続依頼について

未接続者の抽出作業が終わり、来年度に準備ができれば接続依頼文書を送付し、その後戸別訪問等により接続依頼を行う予定であるとのことと、できるだけ迅速に加入促進の努力を続けるよう要請いたしました。

今回、アンケートを実施し、その結果を踏まえた、より効率的な管渠布設が可能となったと思います。また、事業効率を高めるためにも、さらなる加入率向上にむけて、努力することが必要です。

## 広報特別委員会

委員長 長谷川吉正



広報委員会交流会

海陽町議会へ、2月29日、3月1日の両日に開催する議会広報研修、交流会に、3名の委員（長谷川・横関道・中川）が参加してきました。昨年7月に本町で研修、交流会を開催したので、今回は、海陽町での開催でした。昨年7月以降のそれぞれの議会だよりの評価を行い、議会活動や町の予算がどのように使われ、どのようにして住民に伝えるのかなど活発な意見交換をしました。また、両町ともに、東南海3連動地震の現在の取り組みについて説明を受け、津波対策の施設の視察をしました。津波資料館をはじめ、津波避難タワー、30mの避難階段も実際に登ってみました。

そこに海があり、海と共に生活し、過去に津波を体験している自治体の津波対策の大変さを実感しました。



# 9 議員

19項目の質問を行い、町の考えをたどしました。

# まちの考えを問う

## 国保医療費の縮減対策を

### 住民課長 効果的な事業を展開する



よこばき 秋義 議員  
横関 秋義 議員

となつています。東みよし町は高医療費の市町村として指定を受けており、パンフレットを全戸に配布したり、シエネリック医薬品の啓発チラシや希望カードを配布するな

保健指導を実施しているところでは、このように健康で生き生きとした生活が送れるよう、今後も効果的な事業展開をしていきたいと考えています。

### 横関秋

国民健康 保険医療費

について、東みよし町では平成22年度に1人当たり約36万円、全国平均では28万9,000円となっているそうです。保険者が4,200人とすると差額が約3,000万円になります。これについて国保医療費を少しでも節約できる方法は考えていますか。

### 住民課長

平成21年 度の国民健康

保険事業状況は、1人当たり33万5,072円

習慣病の予防や疾病の重症化を防ぐ



病院内

## 耕作放棄地の解消に向けた対策を

### 産業課長 今後の整備について協議していきたい

### 横関秋

年々増加の一途をたどる耕作放棄地に対して、自治会から要請があった場合、緊急地方雇用対策および町独自で作業班をつくり対策をとることなど、行政側から何らかの対策をとれないですか。

### 産業課長

現在の耕作放棄地対策については、農地パト



耕作放棄地の除草作業

ロールの結果を踏まえて農地法に基づく指導を行っています。また、耕作の再開が見込めない場合は、地域の担い手農家への斡旋、仲介を行っています。農地以外の荒廃地につきましても東みよし町環境保全条例が制定されており、環境課とともに整備を協議していきたいと考えています。





安藤 孝明議員

# 災害時の集落孤立化に対応せよ

町長 様々な方策を模索していく

**安藤**

東日本大震災の発生

から1年を迎え、この間に全国の自治体において防災計画の見直しが進められています。本町でも災害時においては、孤立集落の発生やライフライン及び情報等の寸断が考えられます。孤立集落が発生しやすい山間地の方々が、安心して暮らせるようヘリポート等の整備が急務だと思います。また、通信手段として衛星電話などの整備について、本町の現状はどうなっていますか。

**総務課長**

本町は平成19年3月

に町域防災計画を策定し、現在まで見直しを行っています。今年に見直し作業を行う予定です。ヘリポートの建設については、孤立対策の一つとして2年ほど前から県とともに適地を探しているところですが、現在見つかっています。通信手段については、消防団に簡易無線機の配備をしています。また、ラジオ

の放送局に依頼して情報の発信を行うなど、多様な情報通信手段を考慮確保していくことが必要と考えています。

**安藤**

大規模な自然災害が

起き、けが人等を病院等に搬送しなければならぬときには、救護用、ドクター用のヘリコプターを要請しなければなりません。これについて町の配慮をお願いいたします。

**町長**

新しいヘリポート建設については、必要性も感じていますので適地を模索していきたいと考えています。



孤立が心配される地区

## 町内全域での防災訓練を

町長 県西部の防災訓練に関連して実施



中川 祐司議員

**中川**

NHKの番組で四国

羅針盤スハシャル、四国を襲う「巨大地震 備えはどこまで進んだか」の中で、南海地震で甚大な被害を受けた旧由岐町のことを取り上げていました。自主防災会の会長を中心に、いかに津波から避難するかということを重点的に説明していましたが、繰り返し避難訓練をすることが大事だということを強調されていたように思います。本町も自主防災組織率になりましたが、

町民の防災意識を高めていくために、進んだ自主防災組織の取り組みをケーブルテレビで放映し、周知、啓発してはどうでしょうか。また、町内全域で防災訓練を実施してはどうですか。

**町長**

ケーブルテレビで自主防災組織の取り組みを紹介するということについては、組織ができていない地域への意識の高揚

あるいはまた組織づくりへ向け大きな参考になるかと思います。しかし、現状ではスタッフ不足で、人員の確保や設備の確保などを進めていく必要があります。



自主防災会をする消防訓練

あると思います。今後、住民の皆さん方の意識の高揚のために、実施をしていく方向で考えていきます。町内全域での防災訓練については、平成24年度に県西部で県の防災訓練を実施するので、これに関連して、本町の防災訓練ができるように計画していきたいと考えています。



# 限界集落へソーラー発電の誘致を

町長 検討の必要はある



かわはら しょういち 川原 正一議員

いると思います。借地料も、限界集落の土地を使えば、半分なり3分の1なり4分の1の金額で確保できます。町でソーラー発電業者等を募集し、勧誘を進めてはごうですか。

**川原**

本町の限  
界集落は傾  
斜地で、太陽光パネルを  
設置するのが最も適して



太陽光発電

**町長**

本町には  
三加茂地区

で12カ所、三好地区で13カ所の限界集落があり、地域的にも急峻で、山合いの地域がほとんどです。太陽光エネルギーを活用するための用地の条件があり、日照条件がよいこと、面積的には2ha程度、もしくはそれ以上で、土地利用に大きな制約がないこと、造成に費用がかからないことなどが、利益を生む1つの大切な事項になるかと思えます。なお、事業者が入ってくる可能性があるかもわかりませんので、検討してみる必要はあると思えます。

## 廃校舎に大学誘致を

町長 まず、シルバー・農業大学講座から



高校の統合は不可欠

**川原**

徳島新聞

に、三好高校、辻高校が池田高校の分校になり、やがて廃校になるのではないかと書かれていました。校舎を有効利用するために、県西部の田舎に4年制大学が短期大学、研究室等を誘致してはどうですか。本町で起業する、そういう若者をこれから育成していくべきだと思います。研究や学業の拠点をここに作ることを考えてはどうですか。

**町長**

池田、辻、  
三好3校で

募集をしている人数ですが、今年は331名でした。昨年、三好市と東みよし町で生まれた子どもは約300人です。子どもの減少は、ここ当分続くと思います。空き教室等もあり、何らかの形で利用できるように考えなければと思っています。県立の総合大学校や農業大学の講座をこの地域で開催し、学ぶ意欲があることをアピールすることも必要だと思います。雰囲気づくりをまず進めていきたいと思っています。

## 三加茂地区の汚水処理は

町長 具体的な考えはない



まへやま かずお 横山 幸一議員

部にできれば集落排水を遠く離れた地域や戸数の少ない地域については合併浄化槽という3段階で進めたいと思います。予算あるいは三好地区の公共下水道整備の進捗状況、こついつたものを加味しながら、いずれは事業を進めたいと思えますが、現状では具体的な計画は持っています。

**横山**

以前、三  
加茂地区の  
テナントを持つている人が  
建て坪40坪くらいの飲食  
店に合併浄化槽を設置す  
るのに約700万円かか  
るといふことで、ひっくり  
してしました。三好地区  
のように公共下水道があ  
れば経費も安く収まると  
思いますが、三加茂地区  
の汚水処理を公共下水道  
でいくのか、農業集落排  
水でいくのか、あるいは  
合併浄化槽でいくのか、  
いろいろ方法はあると思  
いますが、町長の考えを  
お聞きします。

**横山**

現状で公  
共下水道

整備が難しいというのであれば、古川谷の水路を改修して、東西南北十字に入るような排水路整備を考えてはどうですか。

**町長**

古川谷の  
下流につい

**町長** 考え方としては、役場を中心とした中心地域を公共下水道、東部南

では大分改修ができたようですが、まだ上流に向けての改修が残っているようです。県に向けて、改修のさらなる進捗に向けて要望をしていきたいと考えています。



# 学校給食センターの委託業者は

学校教育課長 (株)メフオスを高評価



長谷川 吉正 議員

**長谷川** 学校給食センターの調理等委託業務事業者が公募型企画提案方式（フロポール方式）で選定されました。①得点方法は、②1位の「株式会社メフオス」は、720点という高得点でしたが、選考委員の意見は、③給食センター職員の変動状況は、④業者に指示をする方法は、⑤災害発生時の炊き出し等に給食センターの利用ができるかどうかをお聞きします。

**学校教育課長** ①参加業者名は、(株)メフオス、(東京都)、大

新東ヒューマンサービス(東京都)、一富士フーズサービス(大阪府)、東みよしフードサービス事業協同組合(東みよし町)です。1月31日に業者選定委員会を行い、最優秀提案者の選定を行いました。業者選定委員(8名)は、民間委託検討委員会のメンバーを中心に町長が選任しました。業者選定方法は、学校給食の基本である食の安全・安心を最優先に、選定委員1人100点満点の合計800点満点で評価を行い、最優秀提案者として(株)メフオスに決定しました。その結果はホームページでも公表しましたが、(株)メフオスが800点中720点、以下B社が578点、C社が537点、D社が353点となりました。②ほとんどの委員が高く評価した結果と思われま



学校給食センター

③17名の従業員中、臨時パートを含めますが、15名を地元で雇う予定と聞いています。町職員として、食材の発注、検品、会計処理、施設管理等のため1名を配置する予定です。献立の作成、指導のため、引き続き学校栄養職員(原職員)を配置します。④指示は受託事業者の業務責任者に対してのみ行い、業務責任者が調理員等に指示をします。⑤今

回、業務委託を締結すると同時に、災害時の応急対策業務についての協定書を交わすようにしており、災害の発生時は炊き出し等ができると考えております。

## 教育長

③8名が異動の対象となります。異動先については、職員の希望を伺いながら作業を進めているところです。

## その他の質問

**職員採用計画は**  
町長 仕事量にあった職員数へ見直しする

**データ放送で喪主の掲載は**

住民課長 喪主掲載はしない

**長谷川** 後期高齢者医療保険料は、医療費の増加により保険料も値上げになり、介護保険料の基準額も840円上がるということですが、現在の状況と被保険者の方への周知、説明はどのようになっていますか。

# 介護保険と後期高齢者医療について

住民課長 医療費の増加で保険料も値上

**長谷川** 後期高齢者医療保険料は、医療費の増加により保険料も値上げになり、介護保険料の基準額も840円上がるということ

町広報で周知の予定をしています。

## 福祉課長

平成24年4月1日より、65歳以上の第1号被保険者の介護保険料の基準額が5,140円(840円増)になります。介護保険センターより決定通知が7月10日前後に届くというのを聞いています。広報東みよしで4月からケーブルテレビで、PR用のDVDを流し、また、介護予防教室に介護保険センターの職員が向いて、改正の説明をします。

## 住民課長

今回の後期高齢者医療保険料の改定内容は、平成24、25年度の保険料率が、被保険者1人当たり均等割額で4万8,900円(4,910円増)に、所得割率は9.51%(1.48%増)に改定になります。毎年増加している被保険者数は、県下で13万人余りとなり、それに伴い大幅な医療費の増加が見込まれることから引き上げとなっています。被保険者への周知は、徳島新聞の朝刊と、4月号の



三加茂地区の敬老会に参加した皆さん



# 給食センター予算は

教育長 約4、500万円の減



つまき 文明議員

## 堤

学校給食センターの調理業務業者との契約額については、平成24年度の学校給食センターの当初予算が1億7,900万円、平成23年度が1億7,500万円とほとんど

と事業費が変わってないですが、委託料は予算どおりなのか、人件費、需用費が違うのか、どのようになっているのですか。

## 教育長

今回の予算につきま

しては、給食センター職員の人件費約8,200万円が入っています。1月の時点で8人の職員の給料の予算を立てているので、次の補正で調整することになります。調理業務委託費3,150万円を差し引き、職員が1名残ると仮定して、4,500万円ぐらひは安くなるかなと思っています。現在の給食は1食当たり260円ほどかかっています。民間調理業務委託した場合には105円、それは、日数を200日、1日あたり1,500食として30万食とした場合に、そのような形になります。

4/9 学校給食試食会

# 一般質問

## 加茂小学校校舎の耐震補強は

教育長 しっかりと計画を立てる

## 堤

国土交通省の告示で

は、耐震診断評価値の※Is値が0.3未満は震度6から7の地震が来た場合にほとんど倒壊する危険性が高いとされています。0.6以上は、倒壊または崩壊する危険性が低いとされています。とすれば、三庄小学校の体育館のIs値が0.2、足代小学校の体育館の0.17、加茂小学校の校舎の0.06が早急に対策しなければならぬ建物になります。どういうことで0.06になっているのですか。

## 教育長

加茂小学校は、校舎

の上に建て増した部分から0.06という数値を出しています。今後、どのような方策で行くのかを町長と話し合い検討しています。耐震補強が必要なのか、取り壊しの上改築なのかを見極めたうえで方向性を決め、しっかりと計画を立てていきたいと思っています。

※Is値：(耐震指標) 耐震診断の結果、建物の耐震性能を表す指標として算出されますが、同時に補強が必要な場合の目標値としても検討される数値です。通常耐震指標の判定基準を0.6以上としており、それ以下の建物については耐震補強の必要性があると判断されます。



加茂小学校校舎

## 工事計画の再考を

町長 今後の効果等を踏まえて計画する

## 堤

平成19年度から5年

計画というところで、旧三加茂町の平坦部を対象に、災害に強く生活しやすい町をつくるというのを目標に実施してきた都市再生整備計画まちづくり交付金事業は、最終年度と

になりました。今後を考えると、加茂第2堤防も本格的に着手されようとしています。それに伴う町道の改良もしていかなければならないと思いま

す。三加茂地区の平坦地域の計画をもつ二回考え直して、財政的にも有利と

## 町長

平成23年度の事業で

なる国庫事業で三加茂第2堤防に伴う改良工事を計画してはごうですか。

さて、今後の効果等を踏まえながら、また予算もしっかりとにらみながら、次なる事業へ向けて計画をしていきたいと思っています。

本来は終了ということですが、繰り越しをして平成24年度に事業の最終を実施します。まず、この事業を完成さ



スポーツセンター線 国道への接続部分の工事



# 給食センター委託業者について

町長 4年先に最大の効果



坂本 健二 議員

**坂本健**

①学校給食センターの民間委託事業者を募

集、募集要項、資料作成に当たり、近隣の市町村の参考事例、どの自治体を参考にしたのですか。②選定委員の責任と町の責任は。③給食センターの民間委託は4年後からでないと費用対効果はあらわれないと、答弁をされたと思います。効果のあらわれない4年間先取りの民間委託についての考え方をお聞きます。

を重ね、優先交渉権の順位を決めていただきました。その時点で、選定委員会としての役割は終了となります。選定委員会の結果を町長に報告し、町長が熟慮の上の判断で、「株式会社メフォス」を受託業者に最終決定されました。契約元となる本町が、学校給食センターの運営責任のすべてを有します。

**学校教  
育課長**

①情報提供をお願いしたのは、小松島市、藍住町、それと吉野川市です。

**町長**

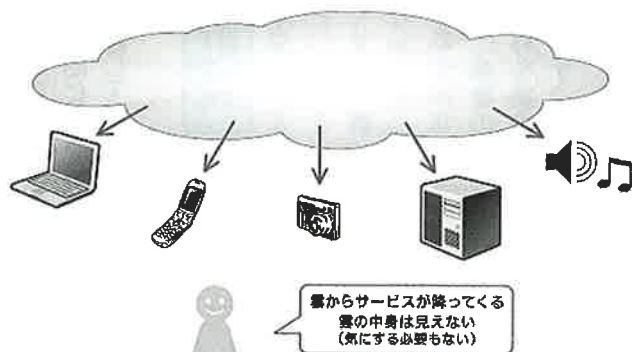
③費用対効果については、4年先に最大の効果が出るということですが、議員にも案内の不徹底な点があり、選考においての不透明な点があり、ご心配な点がございましたが、最終的には、私が最終判断者として決定しました。

**教育長**

②8名の選定委員からなる選定委員会、4社からの公募型企画提案方式を受けて、慎重審議

# 校務情報化システムについて

教育長 教員の事務作業負担を軽減



クラウドコンピューティングシステム イメージ図

**教育長**

**坂本健** 町内6小、中学校の校務に新システムを4月から導入するということが、①何を目的に校務の情報化を進めるのか。②パソコン処理をするのは30項目と書かれています。③導入するどのような校務をシステムで構築するのか。④導入するクラウドコンピューターシステムは、町外で管理されるということですが、セキュリティはどのようになっていますか。

今回導入する校務情報化システムは、教員の事務作業を効率化し、学習指導や教材研究の時間を確保します。②具体的内容については、作成が義務づけられている指導要録、出席簿など様式の種別などを含めると約30項目になります。ただ、どの帳票を電子化するかという詳細については、学校現場の各担当教職員からなる検討会で検討を行う予定で、当面、10項目程度になると考えています。③今回、計画している電子化では、一般的にSSLと呼ばれる認証方式で、情報を暗号化することにより、データの盗難や改ざんを防止する機能を有し、安全性が高く信頼のおける方式です。



# 町立図書館の増築は

生涯学習課長 将来的には増築も必要



よこひら 道恵 議員



町立図書館

## 横関道

町立図書館はオープンより、今年で10年を迎えようとしています。多くの町民の方が利用して

いますが、①図書館の増設の考えは②ブック・リターンポスト（返却ポスト）の利用状況、返却方法、返却ポスト設置の周知は③町外利用者の拡大を提案します。

## 生涯学習課長

①現在、増築計画はありません。将来的には増築も必要に

なってくるかと考えています。②利用状況は、月平均30人の方が90冊余りの返却に利用。返却方法は、ブック・リターンポストの投入口に投入すると、内部パレットが本の重みで上下するスプリング式となっており、図書をいためることなく回収ができます。開館時に職員が返却処理を行い、図書の返却完了となります。周知については、町立図書館ホームページに設置利用のお知らせを行っています。③町立図書館管理運営規則の一部改正

を行い、図書館利用者登録をした町外利用者を追加し、利用が可能となつていきます。

# 防災会議に女性の登用を

総務課長 計画策定の中で考える

## 横関道

本町の防災会議委員

の職域はどのようになって

いますか。町の半分は女性なので、防災会議委員に女性を登用するべきではないでしょうか。また、女性の視点できめ細やかな対策の推進計画をたて、女性の防災学習の強化、避難所での避難シミュレー

ション、避難所HUGの実施を提案します。

## 総務課長

前回の防災会議のメンバーは、役場関係、議員、西部総合市民局、国土交通省、水資源、行政府、消防団代表、通信、電力関係者、三好市医師会の方の25人で構成



被災した石巻市街地

# 救急安心カードについて

健康づくり課長

カード対応を検討してく

## 横関道

救急安心カードは、

災害や事故など迅速な対応が必要とされる救急現場において、緊急連絡先や本人の医療情報など必要な内容が記載され、効果的に情報を伝える手段となると考えています。救急安心カードを作成し、学校機関とか公共施設、病院などに配置し、またホームページ上でもダウンロード

## 健康づくり課長

あくまでも自己の責任のもとに作成し、携帯するための参考例として、カードの様式等をホームページからダウンロードできる仕組みなどの対応を検討します。

ロードできるように作成し、提供していただける方向で検討をしてはどうですか。

されており、女性の方ではありません。女性の視点からのニーズは必要なので、検討します。今後の計画策定のスケジュールの中で、互いに考え、学ぶ場が持てたらいいと思っております。



議会を傍聴  
しませんか

皆さんが選んだ代表が  
議場でどんな発言をして  
いるのか自分の目と耳で  
お確かめください。

どうぞお気軽にお越し  
ください。

定例会は年4回(3月・  
6月・9月・12月)に開  
かれます。

日程・手続き等は議会  
事務局へお問い合わせく  
ださい。

TEL 82-6317



次の定例会は  
6月中旬です。

テレビ放送を予定しています。

人事異動



議会事務局長

4月1日付けの人事異動  
で、定年退職された米澤局  
長の後任に、米本恭介よねもと けいすけさん  
が議会事務局長に就任され  
ました。

# まちの 人

●シリーズ15●

元気な

## 東みよし町のグループ

### ジョイフルレスリングクラブ

ジョイフルレスリングクラブ(加茂)は、1998年4月に活動を始め、現在では県西部の幼稚園児から小学6年生までの子供たち22名(女の子6名)を、藤川康広監督他4名のコーチが毎週月、水、土、(月曜日/貞光工業高)に指導しています。子供たちは、道場訓の「清い心、強いからだ、良い頭」を磨き鍛えるため元気いっぱい練習に汗を流しています。

平成23年度全国少年少女レスリング大会において、寒川瑠依さん(4年生の部、28kg級)、川原広夢君(5年生の部、42kg級)が全国3位、そして第16回全国選抜少年少女レスリング大会では、川原広夢君(5年生の部45kg級)が見事、日本一に輝きました。子どもたちに夢は?と尋ねると、夢はオリンピックと、目を輝かせて答えてくれました。



## 編集後記

▼新装オープンした阿波加茂駅の横にある藤棚に、薄紫色の花房が色艶やかに彩っています。駅舎内には「加茂ふれあい館さくら広場」が作られ、地域の交流の場や観光拠点として使われています。立ち寄った人の笑い声が絶えない空間となっていて、交流の輪が広がります。

▼青空に藤の花はよく映えますが、青空を悠然と泳ぐ鯉のぼりを、今年はまだあまり見かけなかったように思います。ちなみに昨年度の子供の出生数は126人。その内男の子は71人。少子化に歯止めはかけられないのでしょうか。

広報特別委員会

委員 中川 祐司